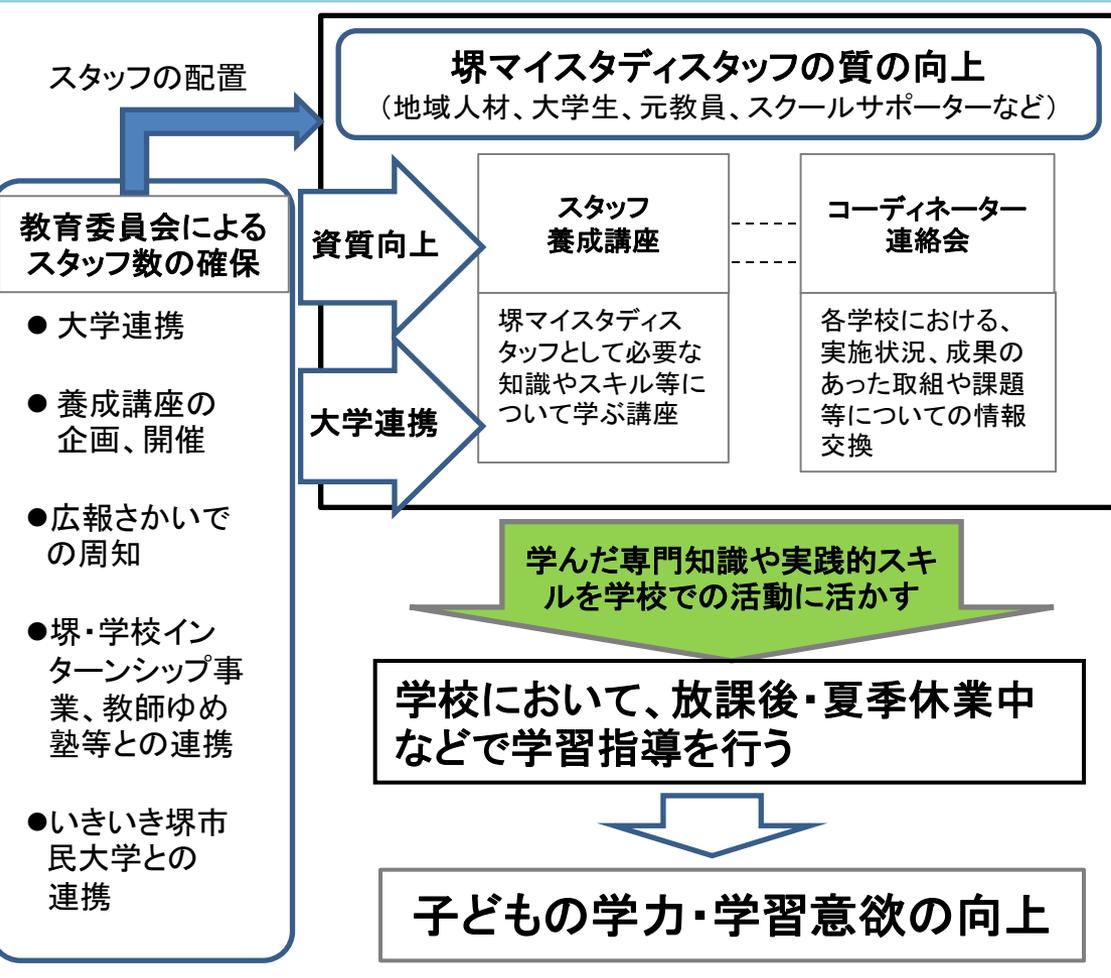


目的：放課後、夏季休業中などを活用し、児童生徒の学びの状況に応じたきめ細かな学習指導を通して、一人ひとりの学力及び学習意欲の向上を図る。

<これまでの経緯と次年度の方向性>



<成果>

- ・参加児童生徒の約6割が「授業がよくわかるようになった」と回答
- ・参加児童生徒の保護者の9割以上が「来年度も参加させたい」と回答

<課題>

- ・スタッフの数の確保
- ・スタッフの質の向上
- ・学校の授業や教員との連携
- ・教材の不足

<対応>

- ・大学との連携による人材確保
- ・スタッフ養成講座を開講
- ・コーディネーター連絡会で情報交流し、連携方法や取組を充実
- ・各種事業等との連携による人材確保
- ・広報さかいでの積極的な広報

<養成講座実施により期待される効果>

スタッフが指導方法や児童生徒理解に関する知識を学ぶ機会を設けることで、指導スタッフの資質向上を図り、児童生徒の学びの状況に応じたきめ細かな学習指導により、一人ひとりの学力及び学習意欲の向上につながる。

堺マイスタディ事業 実施概要

内容

- ・校長の方針のもと、実施学年・回数・曜日・時間等を設定（小・中学校 各学年30回程度）
- ・学習習慣の確立、つまずきへの対応、きめ細かな学習指導
- ・授業の復習・家庭学習につながる取組

授業とマイスタディが連携することにより子どもの学力及び学習意欲の向上を図る

